

事業所名

児童デイサービス ぱぷりか

支援プログラム

作成日

令和8年

2月

13日

| | | | | |
|-----------|-----------------|--|---------|--|
| 法人(事業所)理念 | | いかなる時も 福祉施策を有効活用し施設機能を高めます。 利用者の充実した生活保障の追及をします。 住み良い地域社会づくりに組織をあげて取り組みます。 | | |
| 支援方針 | | 子ども達が主体的に取り組める活動を計画し、様々な遊びや体験から無理なく学び、自立支援と充実した日常生活を送ることができるようサポートします。また、法人行事や事業所行事を通して地域交流の機会を増やし、地域の人々とのつながりや交流を推進していきます。 | | |
| 営業時間 | | 放課後利用 13時 30分から 17時 30分まで 学校休業日 10時 00分から 16時 30分まで | 送迎実施の有無 | あり |
| 支援内容 | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 【生活スキルの獲得・生活習慣の形成】 日常生活に必要な動作を身に付ける支援を行います。(手洗い・うがいの指導、片付けの仕方、衛生面への意識付け、時間の見通し立て等) 【心身の健康状態の把握・維持】 入室時・利用中の健康観察、家庭、学校での健康状態を把握します。(検温、視診、送迎時伝達、ダンス、レクリエーション、ストレッチ等) 【マネジメントスキルの育成】 利用の際の流れに見通しを持ち、自発的に行動できるように視覚支援等によって環境を整えます。(個人スケジュール提示、全体スケジュール掲示、フロアレイアウト等) 【自己決定力の育成】 サークル活動を通して自分で決定し、判断して行動する力を養います。(他5領域項目に付随した活動を毎週2回実施) | | |
| | 運動・感覚 | 【動作の基本技能・移動能力の向上】 遊びを通して、姿勢の維持や様々体の動きに関する取り組みを行います。(なわとび、座位の維持、サーキット、筋トレ、散歩、ボール遊び等) 【動作の補助手段の向上・感覚特性への対応】 学習課題や個別課題の際に感覚過敏に対応し、パーテーションなどで空間を仕切ったり場所を変えたりする等の配慮、視覚補助のためにルーペの貸し出しや照明などの環境整備を行います。 【保有する感覚の総合的な活用】 運動や工作、リズム遊びなどの活動を通して、視覚、触覚、聴覚を意識した支援を行います。(ビジョントレーニング、色彩活動、粘土、作品製作等) | | |
| | 認知・行動 | 【認知の特性についての理解と発達・適切な行動の習得】 運動や工作、レクリエーションを通して感覚を活用して必要な情報を収集し、それをさらに活用し行動に繋げるための発達を支援します。(スケジュール表掲示、タイマーを使用して時間の感覚を知る取り組み、数を数える活動、色彩活動、買い物体験等) 【行動障害への予防及び対応】 日常生活のやり取りの中で、コミュニケーションの具体的な取り方を支援し、一緒に解決策を話し合います。1対1、小集団と児童の能力に合わせて、段階を踏んで無理のない支援を行います。(レクリエーション、SST、気持ちカード、気持ちの代弁、ルールのある遊び等) | | |
| | 言語 コミュニケーション | 【コミュニケーションの基礎的能力の向上・言語の受容と表出】 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得のため、気持ちを伝える体験や発表する機会を作り、表現力を身に付ける取り組みを行います。(レクリエーション、ごっこ遊び、サークル活動計画会議・発表、かるた、音読、日常会話等) 【手段の選択と活用】 言葉以外にも気持ちを伝達する方法を知り、それを活用できるよう教えていきます。(点字・指文字、筆談、ジェスチャー等を使用した活動等) 【状況に応じたコミュニケーション】 場面を判断し、自分の思いを相手に伝え理解してもらう体験を行います。(SST等) | | |
| | 人間関係 社会性 | 【情緒の安定】 特性を理解し、1人では難しいことに関してスタッフがサポートしながら安心して取り組めるよう配慮します。またクールダウンが必要な児童への対応をスタッフ間で周知しておき、安全にクールダウンができるように支援します。(勝敗のある活動の際にはスタッフの配置を考慮する、クールダウンの場所の確保・環境整備、前向きな声かけ、動物ふれあい等) 【他者との関りの形成・遊びを通じた社会性の発達】 周囲の人と安定した関係を形成するための具体的な方法を教えていきます。(言葉選び、ごっこ遊び、手伝い活動、ルールのある遊び、SST等) 【自己理解と行動の調整・仲間づくりと集団への参加】 場面を判断し、自分本位な行動をコントロールできるよう具体的な対処法を一緒に探したり、気分を切り替えるための方法を様々体験することで、自分に合った方法を探す取り組みをスタッフと一緒にいきます。(勝敗のある遊び、行事等への参加、公共の場への課外活動、余暇活動等) | | |
| 家族支援 | | <ul style="list-style-type: none"> 子育てに関する困りごとへの相談援助 保護者同士の交流の機会提供 きょうだい児への行事参加案内や相談援助 子育て、障がいに関する研修会の情報提供 | 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> 将来的な移行を見据えた目標や支援内容を設定 進学、進級に向けて意識付けを行う声かけ等 同法人就労継続支援B型事業所の利用者との交流(運動会、夕涼み会等) |
| 地域支援・地域連携 | | <ul style="list-style-type: none"> 法人行事に参加し、地域交流(こども夏まつり、七夕まつり、南ヶ丘夕涼み会等) 根城分遣署の消防職員による年1回AEDの使用法、心肺蘇生法等の研修 八戸聖ウルスラ学院高等学校のボランティア部の受け入れ 売市交番の警察官による防犯訓練 | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月20日法人研修会開催(災害、感染症BCP訓練含む) 外部研修に参加後は伝達研修 運営に係る資格取得への挑戦 |
| 主な行事等 | | <ul style="list-style-type: none"> 法人行事⇒南ヶ丘夕涼み会、運動会、新年の集い 放デイ行事⇒保護者交流会、長期休みクッキング、こども夏祭り、歯磨き指導、課外活動(海、根城城址公園へお花見・紅葉狩り、避難経路確認、買い物体験、えんぶり鑑賞、外食体験) 後援会行事⇒七夕ビアパーティー、芋煮会 | | |